

# マインドだより

2023年9月号

マインドはちおうじでは、主に精神障害者の方を対象に幅広いサービスを展開しております。本号より、各事業所の所長が詳しい活動の紹介を掲載させていただきます。

## マインドはちおうじ相談支援センター

マインドはちおうじ相談支援センターは障害福祉サービスを利用する方への相談支援（計画相談）や精神科病院等からの退院のお手伝い（地域移行支援）や地域生活のサポート（自立生活援助）を行っています。また、主任相談支援専門員を配置し、東京都や八王子市の相談支援専門員の人材育成にも関わり、相談支援専門員同士の連絡会等のネットワークも大切にし、地域づくりにも力を入れている点も当センターの特徴です。

今回は、自立生活援助を利用者されているMAさんにインタビューしました。これまでこれからも、利用者様一人一人の目標やご希望を伺いながら、様々な関係者様とチームで地域生活を応援していきます。

### ■自立生活援助を利用しているMAさんへのインタビュー■

- ・導入するきっかけ→「グループホームを卒業して一人暮らしを始める時に、部屋の片づけとか色々な書類の手続き等が大変だったので、入ってもらう事になりました。」
- ・自立生活援助を利用してみて→「引っ越し後の部屋の片づけや掃除、必要な家具や生活用具の買い物を一緒に行ってもらいました。複雑な契約や手続きのサポートも助かりました。この前、キッチンの流しの排水溝が詰まってしまい、水が溢れてしまいパニックになってしまったけど、すぐに駆け付けてくれて、修理してくれました。掃除は相変わらず苦手なので、相談してヘルパーさんにきてもらう事にしました。」
- ・これからについて→「やっとグループホームを卒業して一人暮らしができたのは嬉しかったけど、ごはん作りも掃除も一人でやらないといけないし、しゃべる相手はいないし、心配でした。この1年間、すごく辛かった事もあったけど、みんなが応援してくれたし、サポートしてくれたので、頑張っただけです。これからは、人と話したり、何か役に立てるような仕事ができるようになりますように思います！」

※当センターで計画相談を利用されている方や地域移行支援を利用した後、地域生活を開始される方へ自立生活援助を提供しております。現在は、地域移行支援のみ新規利用をお受けしております。利用をご検討の際は、まずはスタッフへご相談ください。

（マインドはちおうじ相談支援センター センター長 中島美穂子）

## ピアわかくさ

ピアわかくさには20代から70代の方々が利用されています。利用者みなさんは「就労したい」「親から自立したい」「もっとお金が欲しい」「病気や障害と付き合っていきたい」「何もすることがない」一人一人が様々な思いをお持ちです。どこかに通ったからと言って、自分のこれからの暮らしのことなのでそう簡単には進みません。ピアわかくさでは、事業所の活動に参加しながら自分のやりたいことや出来ることを見つけていただけたらと考えています。何となくうまくいかないことが続き、誰かとかかわることが面倒、居場所が見出せない…。病気や障害が原因なのかなあ…。なんて感じている方、ピアわかくさを覗いてみませんか。他人と関わることや仕事のブランクのある方も、安心して取り組める環境を整えています。

■作業について 利用者の方それぞれの状況に合わせて、事業所内では、誰にでも取り組みやすい作業から機械や道具を使った作業、事業所外では、体力をつけることができる作業、様々な道具を使い分ける作業、外部の企業店舗のバックヤードでの作業などがあります。

■プログラムについて・・・パソコン教室、ストレッチ体操にはボランティアさんが来てくれています。ストレッチ体操は本職のヨガの先生が担当です。その他にスポーツジムを利用し、また楽しむ時間としてレクリエーションも企画しています。

・・・何か気になることはありましたか。  
ぜひご連絡ください。（042-631-9404）

（ピアわかくさ 施設長 曾雌洋子）

↓DMのラベル貼り 作：HY様



『私の大好きな事業所』

ピーイングスペース萌で営業しているパン屋『ディープフォレスト高尾店』は、今年15周年になりました。日頃よりご愛顧頂きありがとうございます。

事業所でのお仕事は様々ありますが、私が一番力を入れているのがパンの中に入れる具材の準備です。最初は上手く出来ずに涙を流すことも多々ありましたが、「上手くなってやる」と練習を重ね今は先輩からも任されるようになりました。

当店のおすすめ商品は、食パンとメロンパンです。もちもちふっくら食パンを作るために、毎日気温と温度を考えながら仕込みをしています。メロンパンのサクサククッキー生地も手作りで、老若男女に愛されています。最近、デニッシュ生地を使用した「あんデニッシュ」や「クリーミーチーズデニッシュ」等の新商品もご用意しております。機会があればご賞味下さい。今後とも地域の皆様に笑顔になって頂けるパン屋であり続けたいと思います。応援よろしくお祈りします。

ここ数年は、新型コロナウイルスの流行で作業所も4週間ほど閉鎖することもあり、見えない不安と戦うことになりました。しかし、職員方が電話やメールで励ましてくれ乗り越えることができました。その時に感じた安心感は、忘れることはありません。

私は、この事業所に通いお仕事できることに誇りとたくさんの感謝の想いでいっぱいです。  
(U.E)



↑この看板が目印



リサイクルわかくさの活動について

リサイクルわかくさでは通常の作業の他に、江ノ島レクで海鮮丼を食べたり、イルカショーを見たり、駐車場で青空バザーの開催、立川の防災訓練の体験を行いました。

10月は八王子放射線通りで開催する古本祭りに参加や焼き肉を食べに行くレクを企画中です。

利用者さんの声・様子



江ノ島レク：「何年ぶりかの江ノ島で楽しみにしていた。」「イルカショーがすごかった。」「レクはとても楽しかった。」「海鮮丼が美味しかった。」「魚は釣れなかったけど、職員と一緒に楽しめた。」と好評のレクでした。普段交流がないメンバーさんとも同い年で話が弾み、サザンの曲をバスの中で歌って大盛り上がりでした。

青空バザー：衣類をラックにかけたり、シートの上に並べたりする作業では、それぞれが声をかけあったり、慣れているメンバーさんが新しいメンバーさんをサポートしたりして準備もスムーズでした。他の事業所さんの出店もあり交流も楽しみの一つになっています。



10/20(金)も開催します

リース制作：KURUMIRUという東京都の事業を通じてデパートや都庁で販売する商品を作っています。分業で特別な技術は必要ありません。切る作業が好きな方、自分の思ったデザインに挿し込む方など、できるところからスタートしています。「売れたらうれしい。」とメンバーさんのコメントです。



～物を大切に 人を大切に ちきゅうも大切に～  
提供品大募集！！

衣類、日用雑貨の提供品を随時募集しています。取りにお伺いしますのでお声掛けください。取り扱いのない物品もあります。詳しくはお問い合わせ願えればと思います。

リサイクルわかくさ 042-624-9671 10時～17時 土日お休み 祝日は13時まで。

■今後のスケジュール

2023年

9月23日(土)高尾山マルシェ出店(ピーイングスペース萌)  
9:00～15:00 京王線高尾山口駅、改札前広場  
※雨天中止

9月25日(月)通所事業所説明会

10月20日(金)リサイクル青空バザー

10:00～13:30 リサイクルわかくさ駐車場内  
子ども食堂チャリティーブース他あり

2024年

2月10日(土)映画会(法人主催)

【法人ホームページ】

<http://mindhachioji.org/>

HPのQRコード→

※各事業所の詳しい作業内容、動画などもご覧頂けます。



社会福祉法人マインドはちおうじ  
東京都八王子市横山町20-19 橋本ビル2階  
☎042-631-9404

【編集】広報委員会

ご意見ご感想は、下記へお願いします。

kouhouhou@mindhachioji.org